

2024 年度の動き

4月

みどりのつどい

屋外イベントでこの日は雨模様。
肌寒い中、多くの方にお立ち寄り
いただきました。



5月

5/19 イベント出展（みどりのつどい、堺市南区）

5/27 理事会・評議員会を開催

6月

6/22 通常総会を開催



通常総会

ここ最近は大阪市内で開催しています。お久しぶりの方も多く、お元気そうな顔を拝見できるのが楽しみです。

7月

7/3 日本銀行、20年ぶりに新紙幣発行

7/6 理事会・評議員会を開催



8月

8/28 夏季パラリンピック・パリ大会開会式

理事会・評議員会

法人事務所で開催しています。
少々手狭ですが毎回、厚く話し合っています。

9月

2024 年度報告

和泉 Vo フェスタ

- 10月
- 10/11 ノーベル平和賞に被団協が決定
 - 10/16 理事会・評議員会を開催
 - 10/26 イベント出展（和泉ボランティア・市民活動フェスタ、和泉市）

今回初めて和泉市内のイベントに出展しました。駅前ということもあり、多くの方に覗いていただきました。



- 11月
- 11/16 理事会・評議員会を開催
 - 11/30 イベント出展（北区ボランティアフェスティバル、堺市北区）

12/1 20周年記念イベント

12/2 健康保険証の新規発行停止/マイナ保険証へ移行

- 12月
- 12/16-17 イベント出展（まつばらボランティア市民活動フェスタ、松原市）

20周年イベント

泉ヶ丘（堺市南区）で20周年記念イベントを開催しました。当日はのべ200名以上の方にお越しいただき、ともに活動を振り返りました。また、権利擁護を身近に感じていただけたと思います



1月

2/2 イベント出展（わくフェス、大阪狭山市）

2月

2/16 イベント出展（ひろとん、富田林市）

調査報告会

福祉基金を活用した金銭管理サービスの実態把握調査の報告会を開催しました。

3月

3/11 調査報告会（助成事業）を開催



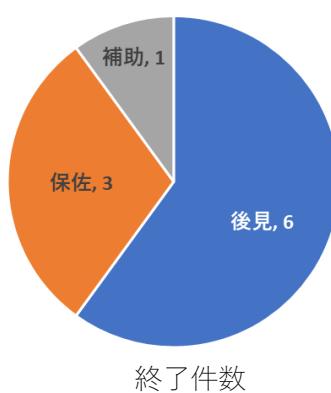
3/29 理事会・評議員会を開催

成年後見事業

成年後見人受任

【実績】

- ・新規受任数 14名 (後見 11名 保佐 3名 補助 0名)
- ・後見終了数 10名 (後見 6名 保佐 3名 補助 1名, いずれもご逝去)
- ・年度末の受任件数は以下のとおりです
法定後見 113名 (後見 98名 保佐 13名 補助 2名)
任意後見契約 5名 (開始は 0名)



【考察】

- ・昨年度の実績を踏まえて、支援の影響のない範囲での新規受任を行いました。
- ・亡くなれる方が増加傾向にあり、限られた人員の中でも支援優先を念頭に、新規受任の継続も必要です。

多様化する支援

【実績】

- 被後見人の属性や生活スタイルが多様化し、支援内容の幅が広がっています。
- 本人に加えてその家族への支援が必要なケースも増えています。

【考察】

- 本人の特性に対応した生活の場を提供できるように努めていますが、本人に必要な支援が受けられないこともあります。模索が続いている。
- 以前は緊急時に限って対応していた買出しや日常的な通院介助等が常態化しています。他業務に支障のないように業務時間外に実施していますが、それにかかる費用を請求できないことが課題となっています。対応してもらえる事業所との連携やボランティアスタッフの育成等を検討しています。

死後事務対応

【実績】

- お亡くなりになられた方は 10 名となりました。

【考察】

- 相続人への引継ぎにおいて、相続間でトラブルに発展しそうなケースがあったため専門職に協力を仰ぎました。

任意後見契約

【実績】

- 新たに 4 名の方と任意後見契約を締結し計 5 名となりました。うち 4 名は死後事務委任契約も併せて締結しています。

【考察】

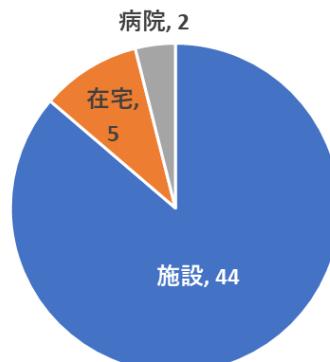
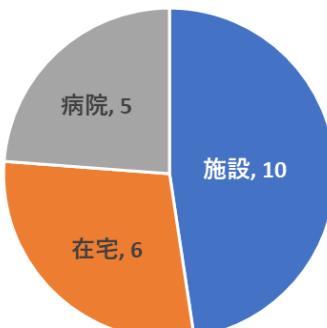
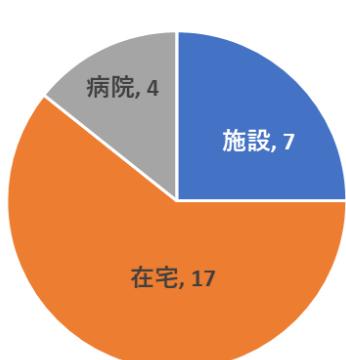
- 任意後見開始までの身守りをどのような頻度、方法で行っていくかが課題となっています。
- また、病院受診等への付添いも行いました。どこまで関与するのかの判断が難しく、どのタイミングで任意後見開始するのかも検討が必要となっています。

自立支援事業

財産管理サービス

【実績】

- ・ 28名の方と財産管理サービス契約を締結しました。うち在宅者7名、施設入居者が18名、病院入院患者5名となっています。
- ・ 一方、21名の方との財産管理サービス契約が終了しました。終了事由としては、契約者死亡が10名、成年後見人等就任（当法人就任分を含む）が6名、親族等への引継ぎが5名となっています。
- ・ 年度末時点の契約者数は51名となっています。



※年度途中に住居の移動（在宅→施設等）があるため年度末契約者数と一致しません

【考察】

- ・ 相談件数が60人分にのぼり、契約に至ったのが28名と約半数となっています。
- ・ 契約期間が1年未満の方が9名となっています。契約者数が51名のため、契約期間が1年未満の方を除いても、全体の4割程度が新しく入れ替わっていることになります。
- ・ 終了事由の3分の2が後見人や親族等への引継ぎとなっており、契約時点から短期間を前提としたものが多数を占めています。従来のサービス内容では多額の債務がある等対応しきれないケースもあり、後見人へのつなぎ利用、口座振替作業支援等目的に応じたプランの開発が必要となっています。
- ・ 現状、契約や解約の手続きを職員1名で担っており、負荷が大きくなっています。



2024 年度報告

死後事務委任契約

【実績】

- ・3名の方と死後事務委任契約（公正証書：任意後見契約と同時）を締結し、前年度に契約した3名と合わせて6名となりました。
- ・うち1名はお亡くなりになつたため、契約に基づいて死後事務を実施しています。
- ・ご存命の5名は施設入居および在宅で生活をされており、定期的な見守り（状況把握）を継続しています。

【考察】

- ・死後事務手続きを行つている方は遺言（公正証書）も残されており、遺言執行者とも連携して死後事務を進めています。

第三者評価事業

評価事業

【実績】

- ・計 24 件

| | | | |
|---------|-----|--------|-----|
| 障がい関係施設 | 7 件 | 児童心理施設 | 3 件 |
| 救護施設 | 1 件 | 母子 | 1 件 |
| 児童養護施設 | 8 件 | 児童自立施設 | 1 件 |
| 乳児院施設 | 3 件 | | |

- ・詳細は別表（8 ページ）をご参照ください

【経緯】

- ・福祉サービス第三者評価事業は、2000 年の社会福祉法施行時に設けられた事業で、施設等がみずからが行なっている支援サービスの点検とさらなる質の向上を目指すために、努めて自主的に実施するようにとされたものです。2012 年からは、社会的養護関係施設においては 3 か年に 1 度の受審が義務付けられました。
- ・当法人では、設立後すぐ（2006 年 12 月）に大阪府から評価機関の認証を受け、主として障がい児・者施設を対象に実施してきました。また、2019 年 6 月には全国社会福祉協議会の認証を得、社会的養護関係施設の評価も実施してきています。
- ・今年度は、24 施設(27 件)の評価に当たりました。例年以上に後半期での実施が多く、年度末までの評価決定の厳しさや、事後の報告書冊子や受審証の作成作業が大幅に遅れるなどもあり、今後の日程調整などに課題を残しました。

調査評価者

【人員】 16 名

- ・「障がい分野」「その他分野」「社会的養護」： 8 名
- ・「障がい分野」「その他分野」のみ： 4 名
- ・「社会的養護」のみ： 4 名

【研修等】

- ・今年度は、全員対象の研修の機会は持てませんでした。
- ・各評価決定検討会議の場では、評価コメントの文言・表現についての意見交換を重ねています。

2024 年度報告

【別表】2024(令和6)年度 福祉サービス第三者評価実施状況

| 訪問調査日 | 種別 | 施設名 |
|----------|----------|--------------|
| 2024年5月 | 児童心理治療施設 | 大阪市立児童院 |
| 2024年6月 | 救護施設 | 高槻温心寮 |
| | 乳児院 | 水上隣保館乳児院 |
| | 障害者支援施設 | IL 伯太 |
| 2024年7月 | 障害者支援施設 | だんでらいおん |
| 2024年9月 | 障害者支援施設 | 愛の家 |
| | 母子生活支援施設 | 四天王寺悲田太子乃園 |
| | 障害者支援施設 | 花の会児童クラブ |
| 2024年10月 | 児童養護施設 | 愛育社 |
| 2024年11月 | 児童心理治療施設 | 大阪市立長谷川羽曳野学園 |
| | 乳児院 | 四恩学園乳児院 |
| | 乳児院 | 四恩みろく乳児院 |
| | 児童養護施設 | 京都大和の家 |
| 2024年12月 | 児童養護施設 | 四恩学園 |
| | 児童養護施設 | 四恩たまみず学園 |
| | 児童養護施設 | 田島童園 |
| 2025年1月 | 障害者支援施設 | 各駅停車 |
| | 障害者支援施設 | ベルデさかい |
| | 児童自立支援施設 | 奈良県立精華学院 |
| | 児童心理治療施設 | 水上隣保館ひびき |
| 2025年2月 | 児童養護施設 | 女子慈教寮 |
| | 児童養護施設 | 南河学園 |
| 2025年3月 | 障害者支援施設 | 豊里学園 |
| | 児童養護施設 | 聖ヨハネ学園 |

以上 24 件

人権啓発事業

成年後見制度、金銭管理サービス等の啓発

【実績】

■イベント出展を行いました。

- ①みどりのつどい（堺市南区, 2024年5月19日）
- ②和泉市ボランティア市民活動フェスタ（和泉市, 2024年10月26日）
- ③北区ボランティアフェスティバル（堺市北区, 2024年11月30日）
- ④まつばらボランティア市民活動フェスタ（松原市, 2024年12月16~17日）
- ⑤わくフェス（大阪狭山市, 2025年2月2日）
- ⑥ひろとん（富田林市, 2025年2月16日）

①



④



⑤



⑥



■講師派遣を行いました。

○派遣先：ヒューマンアカデミー

日時：2024年7月5日（金）、2024年12月12日（木）

場所：ヒューマンアカデミー心斎橋校

内容：権利擁護、成年後見制度について

○派遣先：四天王寺悲田院

日時：2024年11月18日（月）

場所：悲田院ホール

内容：成年後見制度について

○派遣先：成年後見制度と権利擁護の基礎知識～人材養成講座～

(主催：大阪法人後見協議会)

日時：2025 年 1 月 25 日（土）

場所：あべのハルカス 研修ルーム

内容：法人後見

○派遣先：じょぶライフだいせん

日時：2025 年 3 月 8 日（土）

場所：じょぶライフだいせん

内容：成年後見制度について

大阪府福祉基金事業

【実績】

- ・大阪府福祉基金より助成を受けて『金銭管理サービス適正化に係る調査研究事業』を実施しました。
- ・活動の様子、成果はホームページに掲載しています。

[主な内容]

- ・アンケート調査の実施
- ・ヒアリング調査の実施
- ・調査報告会の開催

実行委員会の様子



調査報告書

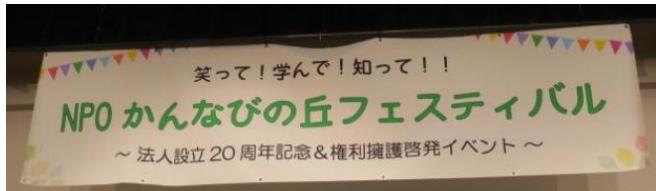


報告会の様子



NPO 法人化 20 周年事業

記念イベントを開催しました



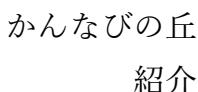
案内チラシ→



桂吉弥さん 落語



吉弥さんと林監事 権利擁護トーク



鹿野佐代子さん 講演会



銀親會



功劳者表彰 鴻巣様・山内様

記念品を作成しました



エコバッグ



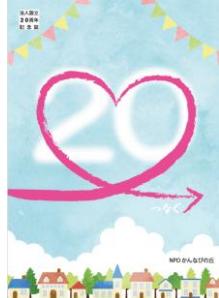
ボールペン

20周年

2024年度報告

記念誌を発行しました

表紙



事業紹介 5~20 ページ

歴代理事長鼎談 23~26 ページ

あゆみ 31~34 ページ

20周年記念事業収支報告

| 収入 | | | 支出 | | |
|-----|-----------|----------|-------|-----------|--------------------|
| 寄付 | 1,000,000 | 2023 年度分 | 諸謝金 | 225,000 | 出演者、記録 |
| 寄付 | 80,000 | 2024 年度分 | 印刷製本費 | 166,762 | 記念誌、イベントチラシ |
| 雑収入 | 50,000 | 記念誌広告 | 会議費 | 8,601 | |
| 収入計 | 1,130,000 | | 旅費交通費 | 46,240 | |
| | | | 車両費 | 1,980 | |
| | | | 通信運搬費 | 480 | |
| | | | 消耗品費 | 48,627 | |
| | | | 賃借料 | 51,370 | 会場費 |
| | | | リース代 | 54,552 | |
| | | | 書籍費 | 15,000 | |
| | | | 交際費 | 401,632 | 功労者記念品、懇親会費用 |
| | | | 雜費 | 1,860 | 支払手数料を含む |
| | | | 繰越金 | 107,896 | 寄付金（特定非営利活動）に組み換える |
| | | | 支出計 | 1,130,000 | |

本事業を実施するにあたり、多くのご寄付等を頂戴いたしました。記念誌の発行や記念イベントの開催を行うことができ、多くの方と20周年を迎えたことを共有することができました。この場を借りてお礼申し上げます。

事務局

会員数の減少

【実績】

- ・正会員：12名【前年度比2名】
- ・賛助会員：25名（87口）【同△11名（△11口）】

【課題】

- ・賛助会員が会員数・口数ともに減少しています。
- ・新規加入がほとんどなく、活動内容の発信と会員募集の啓発強化が求められます。

研修/交流

【実績】

- ・大阪法人後見協議会「成年後見制度と権利擁護の基礎知識～人材養成講座～」
 - 2024年12月14日、2025年1月11・25日、2月8・22日
 - あべのハルカス 研修ルーム
 - 北中が参加
- ・権利擁護近畿ブロック交流会
 - 主催：全国権利擁護支援ネットワーク
 - 2025年3月5日、ZOOMで開催
 - 北中が参加

切手・印紙の販売

【実績】

- ・通年を通じて、切手や収入印紙を販売することができました。

【考察】

- ・案内不足もあり、年賀状等の販売を積極的に行うことができませんでした。

事務局

2024 年度報告

機関紙の発行

- 実績　・年3回（第34号：2024年6月、第35号：2024年10月、第36号：2025年1月）の発行を行いました。

第34号



第35号



第36号



ホームページの更新

- 実績　・大阪府福祉基金事業に関する発信を中心に行いました。
・通常時においても少ないながらもコンスタントにアクセスがある状態となっています。

- 課題　・基礎情報においても更新が必要な箇所があり、早期に更新が必要となっています。

NPOかんなびの丘
～権利擁護を日常にする～

20周年

大阪府福祉基金

成年後見

財産管理

第三者評価

NPOかんなびの丘とは

特定非営利活動法人NPOかんなびの丘

金銭管理サービス実態調査結果報告会

日時：2025年3月11日（火）14:00～16:30

会場：堺市産業振興センター セミナー室

定員：30人（事前申込み）

内容：①アンケート調査・ヒアリング調査の結果報告
②基調講演「金銭管理サービスの今後」
講演者：福島健太氏（弁護士、PASネット理事）
③パネルディスカッション
パネラー：守屋紀雄氏（堺市社会福祉協議会 白立部長）
木林芳博氏（かにわ和樹田の会）
コメンテーター：福島健太弁護士
進行：白土隆司（NPOかんなびの丘 理事長）
→詳細はチラシ（画像）をクリック！！

NPOかんなびの丘は2025年2月に法人設立20周年を迎えました
20周年を迎えるにあたって記念イベント「NPOかんなびの丘フェスティバル」を
2024年12月1日に開催しました。
[イベントの詳細はこちら](#)

JKA Social Action
就職とオーバーレースの就労事業

KEIRIN.JP
就労復帰制度・就労支援登録
にありますから
無料電話相談窓口
毎週水曜日 13時～16時
072-255-6336
【お問い合わせください】

成年後見事業
成年後見人受任（法人後見）
後見相談（申立て・候補者）
親族後見人支援

自立支援事業
財産管理制度
死後事務契約
切手・印紙の販売

第三者評価事業
障がい福祉分野（大阪府認証）
児童福祉分野（大阪府認証）
社会的義理施設（全国認証）

総会、監査

2024 年度報告

総会の開催

【実績】

日時：2024 年 6 月 22 日（土） 14～16 時

会場：阿倍野市民学習センター 第 4 会議室

内容：評議員の改選、2023 年度報告・決算、2024 年度事業計画・予算



監査の実施

【実績】

日時：2024 年 11 月 8 日、2025 年 5 月 2 日

場所：法人事務所

内容：2024 年 4 月度～2025 年 3 月度の監査

※上記監査以外にメール等でやりとりを行っています



理事会・評議員会

2024 年度報告

理事会・評議員会の開催

【実績】

第1回理事会・評議員会

日時：2024年4月20日（土） 14時～16時

会場：法人事務所終了後に懇親会を行いました

内容：役員改選、総会開催について

2023年度事業報告・決算、2024年度事業計画・予算

第2回理事会・評議員会

日時：2023年5月18日（土） 14時～16時

会場：法人事務所

内容：2023年度事業報告・決算、2024年度事業計画・予算

第3回理事会・評議員会

日時：2024年7月6日（土） 14時～16時

会場：法人事務所

内容：第1四半期報告、20周年記念イベント

第4回理事会・評議員会

日時：2024年10月19日（土） 14時～16時

会場：法人事務所

内容：第2四半期報告、20周年記念イベント

第5回理事会・評議員会

日時：2024年11月16日（土） 14時～16時

会場：法人事務所

内容：20周年記念イベント

第6回理事会・評議員会

日時：2025年3月29日（土） 14時～16時

会場：法人事務所

内容：2024年度事業報告・決算、2025年度事業計画・予算

役員・評議員・顧問

2024 年度報告

役員（理事・監事）

理事長 白土 隆司
理事 杉田 啓史
理事 須郷 紳弘
理事 水上 佳史
監事 林 ひな子

【50 音順・敬称略】

評議員

評議員 稲垣 博之
評議員 金 志煥
評議員 橋本 匠（2024.6.22～）

【50 音順・敬称略】

顧問

弁護士 本元 宏和

【敬称略】